



所在地 香我美町山北41-1 ☎54-2018
学校長 成岡 昌宏 学級数 6 生徒数 139 人

教育目標
人間性豊かで
自他の人格を尊重し
生きる力をもった生徒の育成
～確かな学力は生活面の安定から～



校訓
自主
協同
勤労

香我美中学校

歴史
昭和22年4月16日、大忍・山北組合立大忍中学校として開校。昭和31年10月15日、香我美町立香我美中学校に改称され、平成18年3月1日、5町村合併に伴い香南市立香我美中学校に改称。

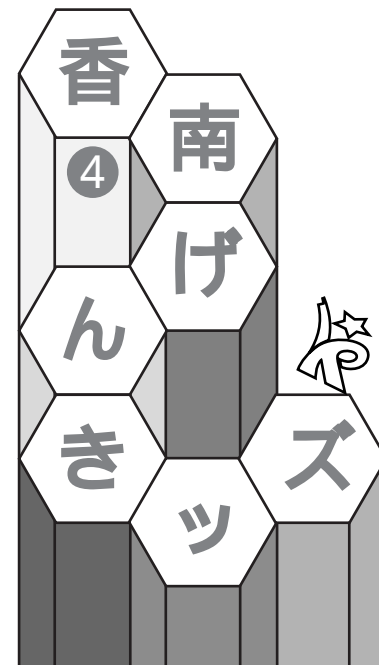


所在地 野市町母代寺180-1 ☎56-1071
園長 山下 理恵 学級数 8 園児数 132 人

めざす子ども像

健康でたくましい子ども
やさしく思いやりのある子ども
自分で考え話が聞ける子ども
意欲のある子ども
仲良く協力する子ども

佐古保育所



私たちの学校紹介

生徒会より…懸崖菊づくりを通して

香我美中学校では長年にわたり「懸崖菊」という菊を作っています。我が校の伝統であるこの菊作りは昭和58年から始まり、菊作りの名人、公文英夫さんに指導していただいて全校生徒で取り組み活動しています。

「懸崖菊」というのは一本の菊の苗から芽を摘んで芽数を増やし、枝を広げて崖から垂れ下がるような姿に仕立てた菊のことです。3年生をリーダーに縦割り班を作り、上級生が下級生に自分たちの経験を伝えながら、みんなで協力して作業し、毎年秋には立派な菊が色とりどりに校舎を飾ります。

今年は5月に苗植えの作業をしました。私たちは「3年生という自覚を持ち、一人ひとりが自分の仕事に一生懸命励み、学校全体が思いやりあふれる人になる～菊と友達～」と菊作りに目標を立てて取り組むことを確認していました。だから、初めて作業する1年生の「先輩が丁寧にきばきと指導してくれて頼もしかった」という声は、とてもうれしかったです。私たち一人ひとりが、先輩たちに教わったこと、助けてもらったことを忘れず周りの人のことを考え、動こうという気持ちを下級生に伝えることができているんだという自信にもつながりました。

これから、朝夕の水やりや植え替えなど作業がたくさんありますが、一人ひとりが愛情をこめて育てることで、みんなできれいな花を咲かせる達成感を味わうことができるはず。「菊を理解することから始まり、この菊作りを通して「命・家族・先生・仲間・地域・自然」など、自分たちの周りの大切な存在に気がきます。植えたばかりの小さな苗が、今年も立派な花を咲かせることができるように、みんなで協力して頑張りたいと思います。



5月23日の苗植えの様子

秋にはぜひ、香我美中学校の懸崖菊が立派に成長した姿を見に来てください！



生徒会執行部のメンバー

本園は、緑に囲まれた広い園庭などいつでも自然を感じることができ、自然を遊びに生かせる豊かな環境に恵まれています。
子どもたちが安心して遊び自己を発揮できるように、子どもへの思いを受け止めたり共感したりしながら、子どもの心に寄り添うことができます。う日々努めています。



見つけたよ！
自分らしさとおもしろさ
自然とともだち 佐古キッズ

四季折々の自然に、子どもたちは好奇心いっぱいにかかわり、さまざまなことを感じながら学んでいきます。



園庭の春は、シロツメ草が咲き誇り、四つ葉探しが始まります。夏になると、ヤマモモの木を見上げて実が赤くなるのを心待ちにしながら

畑では、5歳児が中心になり地域の人の協力していただきながら、いろいろな種類の野菜を育てています。
成長に関心を持ち、カレー作りやじゃがもち作りなど、みんなで収穫した野菜を調理して食べる楽しさも味わっています。



野菜作りを通して



三宝荘との交流

隣の特別養護老人ホーム「三宝荘」は、子どもたちにとって絶好の散歩コースになっています。こんにちは「と元気に挨拶をする子どもたち」に「うきたねえ」とおばあちゃん、ふれあいを通してやさしさをいっぱいもらっています。

これからもお年寄りや、地域のみなさんのかかわりを大切にしていきます。



「おはよう」のあいさつと朝の読書から！

本校では、友達や先生、学校に来た人たちに元気にあいさつをするということを心掛けています。当たり前のことですが、あいさつは、してもされても気持ちの良いもので、朝の元気な「おはようございます」で、その日の運気アップです。
そして毎朝の始業前10分間の読書で知らず知らずのうち集中力がアップ！
授業や部活動に積極的に取り組んでいます。



始業前10分間の朝の読書

次号は
香我美幼稚園と
野市東小学校です